

令和5年度事業計画

令和5年度事業計画策定の基本的な考え方

令和5年になっても「コロナ禍」が収束する気配が感じられませんが、本年こそ私たちの行事や催し物が自粛せず行われる事を願っています。

令和5年度 スローガンは引続き【目線は住民】を継続して行います。

本年も益々進んでいる高齢化社会に対応するために、滝沢市の各部署との連携を図り情報収集と情報の共有化の下、住み良い上の山団地作りを目指します。

(1)文化福祉部(体育文化・健康福祉)

(1)-1 体育文化部門

《コンセプト》老若男女問わずスポーツによる交流と文化を通じ、会員相互の親睦を図る事を目的とします。

①上の山文化祭 開催

「文化祭実行委員会」による企画立案・実行

実行委員会⇒育成会・南中PTA・上寿会・ボランティアの会などで構成。

一般参加による「青空市」も充実させて開催。

②滝沢市ビッグルーフで開催予定の「馬っこ祭り」に参加。鶴飼地区7地区協賛。

鶴飼地域づくり推進委員会・鶴飼地区子供会育成会・鶴飼商工振興会・滝沢地域づくり推進課

③「たきざわ盆祭り」鶴飼地区共同企画により参加する。

上の山自治会独自発行の「縁日券」を配布予定。

(1)-2 健康福祉部門

《コンセプト》行政との連携を深め、地域住民の健康づくりを目的とする。

①「介護予防教室」・「健康教室」の開催。

②がん検診受診率向上にむけて情報を発信（「ニュースかみのやま」・回覧等）

③「いきいきサロン」開催。（毎週2回 火・木曜日実施）

i) コミュニケーション構築と体力づくり。

「百歳体操・軽スポーツ・スカットボール・卓球・輪投げ・グランドゴルフ・ヨガなど」。

ii) バス旅行、温泉に入り美酒を飲み交わしコミュニケーションづくり。

iii) 花見会・カラオケを楽しむ会、三密を避けてストレス発散。

(2)防災交通部(自主防災・防犯交通)

(2)-1 自主防災部門

《コンセプト》あの東日本大震災の大災害から12年を経過しようとしています。

大規模災害を想定し、災害時における防災・減災活動、並びに平常時の防災活動において住民への安全と安心を得ることを目的とする。

i) 防災避難訓練の実施、11月上旬予定。

「自主防災活動要領書」を活用して、訓練の前に役員と班長の役割分担の明確化と研修を行う。

ii) 自治会会員全体の参加、特に若い世代の訓練参加を促す。

(2)-2 防犯交通部門

《コンセプト》団地内における犯罪(不審者・振り込め詐欺など)と交通事故(団地内の路上駐車交差点での一旦停止など)撲滅のために、常に情報収集に努め、市役所・西警察署・学校との連携をはかり、安全と安心のまちづくりを目的とする。

- ①夏季・冬季(8月・12月)夜回りを実施。育成会・南中PTA・防犯交通部合同実施。
- ②団地内の街灯点検、不具合がある場合には、住民→防災交通部部長→市役所に連絡し修理を依頼する。
- ③市主催行事への交通安全啓蒙・警護等に積極的に参加。
- ④例年12月に実施している鶉飼西地区合同防犯交通「のぼり旗作戦」に積極的に参加する。
- ⑤鶉飼西地区合同「防犯・交通安全研修会」に積極的に参加する。

(3) 環境衛生部

《コンセプト》ごみステーションの徹底管理(間違いごみ出し・不法投棄)により団地内の環境美化に努めて、衛生的且つ暮らしやすい環境づくりを目的とする。

- ①「クリーン作戦」(春季・夏季)の実施。
 - i)公園の石拾い 育成会・南中PTA・役員(4月下旬)
 - ii)春季:5月、夏季:7月の予定。
 - iii)作業内容:刈り払い後の草の袋詰め作業。
「上の山ボランティアの会」へ草刈りの協力を要請する。
- ②ごみステーション清掃当番表の作成。
前期と後期に当番免除申請書を準備、それを踏まえて当番表を作成し会員に配布する。
 - i)令和5年度前期(4/1~11/30)3月中旬に配布済み。
 - ii)令和5年度後期(12/1~3/30)11月中旬配布する。
 - iii)令和6年度前期(4/1~11/30)令和6年3月中旬に配布予定。

◎滝沢市発行のごみカレンダーを確認し、「間違いごみ」を出さないで下さい。
滝沢市は「ごみの減量化」に取り組んでいます。ご協力をお願いします。
「資源ごみ」はストックヤードに回収して下さい。
市発行の「ごみ減量」チャレンジのリーフレットで確認して下さい。

(4) 会計

《コンセプト》自治会会計として、判りやすいそして透明な会計処理を行うことを目的とする。

- ①班長が班員から集金した自治会費と除雪事業協力金の会計への納入は、集会所に「特別収入窓口」を開設。
- ②資産管理台帳(簿資産、簿外資産)の整備。
- ③各役員に、各支出科目の予算を把握して活動を行うよう、都度残額などをお知らせする。

(5) 地区担当員

《コンセプト》緊急を要する自治会発行の文書は勿論のこと、行政発行文書を住民に速やかに配布し、班長の抱えている諸事情・問題点を伺いし執行部への伝達業務(報告・相談)を行う事を目的とする。

- ①新年度第1回班長会議において、新班長業務説明会を実施する。
- ②募金等の徴収については、集会所に「特別収納窓口」を開設する。
 - i) 班長の作業量を軽減するために「集金ポーチ」にお金を入れ、相互に確認の上次の会員へ直接手渡しを実行。《郵便受けに入れずに必ず手渡しを》
- ③「滝沢広報・回覧文書」の配布について。
 - i) 広報・回覧文書共に、配布当日に必ず班長宅に届ける。
 - ii) 配布文書は、班長が極力当日中に各会員に配布する。
- ④滝沢市広報配布日(基準として)
 - i) 翌月号は当該月の月末。但し月末日が土・日・祝日の場合はその前日。
 - ii) お知らせ版は当該月の14日。但し14日が土・日・祝日の場合はその前日。
 - iii) 8月・12月及び「公職選挙法」に基づく選挙公報発行の際はこの限りではない。
 - iv) 「広報配布日」年間スケジュール表は業務説明会にて配布予定。
- ⑤上の山自治会長及び事務局長選挙について。
 - i) 毎年1月～2月に交互に行われる自治会長職、又は事務局長職選挙の関連案内文書の配布。

(6) 総務部

《コンセプト》上の山の住民は何を求めているのか、何をしたいのか、常に住民に目線に向けて自治会の活性化を図ることを目的とする。

- ①情報収集と情報提供(広報担当)
 - i) 現場主義に徹し「情報収集」と「情報提供」に努める。
 - ii) 「全戸配布」と「回覧」で速やかに住民に情報をお知らせする。
「ニュースかみのやま」「お知らせ」「掲示板」など。
- ②令和5年度の「動静調査」の実施(令和5年7～8月頃実施予定)
 - i) 「上の山個人情報保護方針」を遵守の上実施。
 - ii) 「公助」から「自助」そして「近助」へと助け合いの精神で。
- ③行政や鶴飼地域づくり推進委員会・鶴飼西地区自治会の行事に積極的に参加し、他自治会の情報収集に努める。
- ④「男女共同参画」への理解と取組み
 - i) 役員の研修会実施
 - ii) 「男女共同参画」の認識

男女共同参画社会とは、「男女が社会の対等な構成員として、自らの意思によって社会のあらゆる分野における活動に参画する機会が確保され、もって男女が均等に政治的、経済的、社会的、文化的に利益を享受することができ、且つともに責任を担うべき社会」とされています。(男女共同参画社会基本法第2条から)

滝沢市では、滝沢市男女共同参画計画に「一人一人が自分らしさを大切にし、思いやりと協力の気持ちにあふれた社会をつくろう」という理念を掲げ、性別・年齢・国籍に捉われず誰もが自分の能力を活かせる社会・地域を目指しています。

(7) 集会所管理運営委員会

《コンセプト》上の山自治会の会員のコミュニケーションの場として、より快適に誰でもくつろげる場としてまた、野外で遊ぶことができる「公園」があり、「みんなの憩いの場」として有効活用することを目的とする。

①情報発信の場として活用

- i) 集会所ホールでのAV・ドキュメント機器の有効活用。
- ii) コロナ禍が収束した段階で、麻雀・将棋・カラオケ・ビデオ鑑賞会等の実施。

②集会所掃除のお願い

月替わりでの各班の掃除当番班への案内文書の発行。

③集会所管理運営委員会の開催。

(委員は防火管理者・集会所管理人・副管理人(庶務)・育成会・南中PTA・上寿会・上の山ボランティアの会・自治会役員3人の計10人)

(8) まごころ除雪隊

《コンセプト》年々高齢化が進む地域における、住民共同による除雪事業の確立を通じ安全と安心できる生活道路を確保することを目的とする。

①滝沢市との連携を更に強め、上の山まごころ除雪隊を中心とした独自の除雪事業の継続。

- i) 滝沢市より除雪車(排土板式・バケット式)計2台を確保。
- ii) 排雪用軽ダンプカー計2台を確保。

②除排雪警備要員については、昨年同様二時間の作業時間とし女性隊員の参加も容易に。

③除雪ローダー作業員の確保⇒大特免許(排土板付ローダー)のオペレーターの絶対数の確保。

④住民総力による除排雪活動参加の啓蒙。

住民で普段仕事に就いている方の土・日曜日にボランティアへの参加の啓蒙活動を図る。

⑤「除雪・排雪」ルールの設定。

団地内「北・南エリア除雪説明会」や道路除雪内容説明書等で再徹底。

(9) 認定団体

《コンセプト》地域住民との連携を図り、全員顔見知りで安全・安心の環境づくりと、交流と文化を通じ会員相互の親睦を図ることを目指します。

①育成会

- i) 4月団地公園石拾い、5月・7月、二回のクリーン作戦参加。
- ii) 8月・12月、二回の夜回り。
- iii) 4月・9月、二回の資源回収。
- iv) 7月・1月、二回の世代間交流会。

②南中PTA

- i) 4月団地公園石拾い、5月・7月、二回のクリーン作戦参加。
- ii) 8月・12月、二回の夜回り。
- iii) 7月・11月、二回の資源回収。
- iv) 7月・1月、二回の世代間交流会。

③上寿会

- i) 日帰り旅行を計画。
- ii) グランドゴルフ大会の計画。市の大会の主要メンバー。
- iii) いきいきサロンに積極的に参加。

④上の山ボランティアの会

《コンセプト》面から点への更なる戦略。

i)間もなく発足から3年目を迎えます。

◎スローガン『住民の駆け込み寺』

いよいよ3年目を迎え 当会では真価が問われる節目の年であります。

上の山自治会「目線は住民」を尊重し アウトバウンドとインバウンドの両輪にて
スタッフ一同問題解決に挑戦します。

「高齢化率」トップではなく「ボランティア率」トップ『滝沢一』を目指す！

ii)令和5年度活動助成金(予定)

(1)「岩手県高齢者社会貢献活動サポートセンター」様より(今回は最終年)

(2)「滝沢市社会福祉協議会」様より

(3)「上の山自治会」より

※作業機器購入予定(有効に遣わせていただきます)

iii)令和5年度「アクティブ・シニア交流会」参加予定

他地区との情報交換

iv)「お元気ですか訪問」(見回り隊)

主に独居者 高齢者を主体に訪問 女性スタッフ8名(チーム2名編成)

v)「緊急連絡システム」説明会開催

(1)救急医療情報キット

(2)緊急通報装置

(3)いわて“お元気”見守りシステム

vi)自治会との更なるコラボレーションの構築

自治会エリア内における環境づくり(草刈り・除草剤散布など)

vii)スタッフ(サポーター)大募集！

(10) 認定サークル

①かんからボランティアの会

《コンセプト》『ごみ減量作戦』を効果的に展開するために、自治会ストックヤードへの
『資源ごみ』の持込推進を図り、毎月第4日曜日に資源回収を実施する。

これに伴い「資源回収」活動で得た収益を認定団体などへ助成することを目的とする。

i)資源回収の実施

1) 育成会(小学生) 年2回実施、活動で得た収益は育成会の活動資金とする。

2) 南中PTA(中学生) 年2回実施、活動で得た収益は南中PTAの活動資金とする。

3) かんからボランティアの会、年8回実施

(11) ごみステーション管理人

①間違いごみ出し防止の啓蒙活動の実施。

②資源回収ストックヤードへの資源ごみの回収の啓蒙活動。

③ごみステーションへのアルミ缶排出の防止とアルミ缶専用BOXからの回収作業。